

大東市体育施設 内部評価結果 (施設所管課による評価)

【評価対象施設】 北条体育館・北条グラウンド

【指定管理者名】 特定非営利活動法人ほうじょう

【評価対象年度】 令和 7 年度

【施設所管課名】 産業・文化部 スポーツ振興課

業務内容について評価

体育館の利用率は 1%増の 83%と、引き続き高水準で推移しています。一方、グラウンドは利用者数、利用率ともに微減となりました。利用者満足度の項目と重複しますが、施設が清潔で綺麗であるという強みをより生かし、「Green Day」のようなボランティアによる施設内の美化事業を行ったことは評価できます。「気軽にエンジョイ！ニュースポーツ！」のように、誰もが楽しめ、地域住民に寄り添ったイベントを継続するとともに、特にグラウンドの利用者数増加に繋がるような新規コンテンツの創出を期待します。併せて様々な媒体を駆使した PR 活動にも注力し、今後も利用者が安心・安全に利用できるよう、施設サービスの向上を意識した管理運営を期待します。

利用者満足度について評価

利用者アンケートより、「施設が常に綺麗である」「清潔に保たれている」との高評価を得ており、日常的な施設管理が徹底されていることが窺えます。施設の維持管理においては、清掃や職員の意識醸成といったソフト面の強化が必要不可欠であり、この点が徹底されていることは高く評価できます。今後は、既存イベントの認知度がどのくらいあるのか、参加してみたいか等を、アンケートを用いて把握し、認知度の向上を目標設定するなど、潜在ニーズの分析に活用いただくことを期待します。

収支状況について評価

【福祉政策課で一括評価】

総合評価

施設の管理運営については、協定書、仕様書に基づき適切に実施されていると判断します。また、指定管理者の強みと複合施設としての特徴を活かし、人権に配慮した多様な事業に取り組まれていることも高く評価できます。

一方で、グラウンドの利用者数と使用率の向上が今後の課題であることは明確です。潜在ニーズの分析や新規コンテンツの企画など、積極的な取り組みに努めてください。今後も利用者目線に立った管理・運営を続け、どなたにも利用しやすく、広く地域に認知される施設となることを期待しています。